

市民参加型ワークショップ（第3回）の報告

新設小学校の基本計画策定にあたり、市民参加型ワークショップを行いながら学校づくりを行います。第3回ワークショップ（以下WS）として、平成30年1月18日におおたかの森センター会議室にて開催しました。

当日は下記の内容で実施され、地区代表者、保護者代表者、有識者、学校関係者、事務局含め、総勢約30名の参加者により、木を使った学校と校舎等の配置計画について意見を出し合っていました。

- 1、はじめに（流山市教育委員会、千葉大学大学院：柳澤先生）
- 2、「学校に木を使うことの効果」についての講話
（木づかい子育てネットワーク：理事長浅田先生）
実際の木に触れてみる
- 3、グループ討議
議題：建物の配置検討
- 4、班毎に発表（参加者）
- 5、基本計画策定の中間報告について（設計担当：㈱日本設計）
- 6、まとめ（千葉大学大学院：柳澤先生）



1、はじめに

教育委員会、ならびに柳澤先生より、第2回WSを振り返りました。数多くの意見や議論があり、学校づくり通信としてまとめています。

2、「学校に木を使うことの効果」について

有識者として、木づかい子育てネットワーク 浅田先生（埼玉大学）より、森林などの地球環境の話を交え、木の特性を数値や事例を交えながら説明いただき、感覚的によいと感じていた木が、なぜよいのかを理解することができました。また、㈱日本設計より実際の丸太や木材のサンプルを持参いただき、香りや感触を確かめることができました。部屋にはスギの良い香りが広がっていました。



浅田先生の発表の様子

3、基本計画策定の中間報告について

新設小学校の設計を担当する、㈱日本設計小泉氏より、第1、2回のWSを踏まえた、新設小学校の施設計画の方針について報告がありました。

木のサンプルを交え、木の学校づくりについての方針とともに地球環境に配慮した設備や構造、また実際に利用する教室などの基本方針の案が提示され、意見交換を行いました。

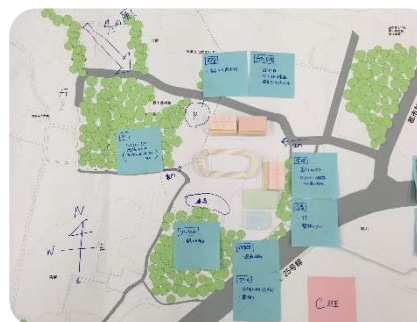
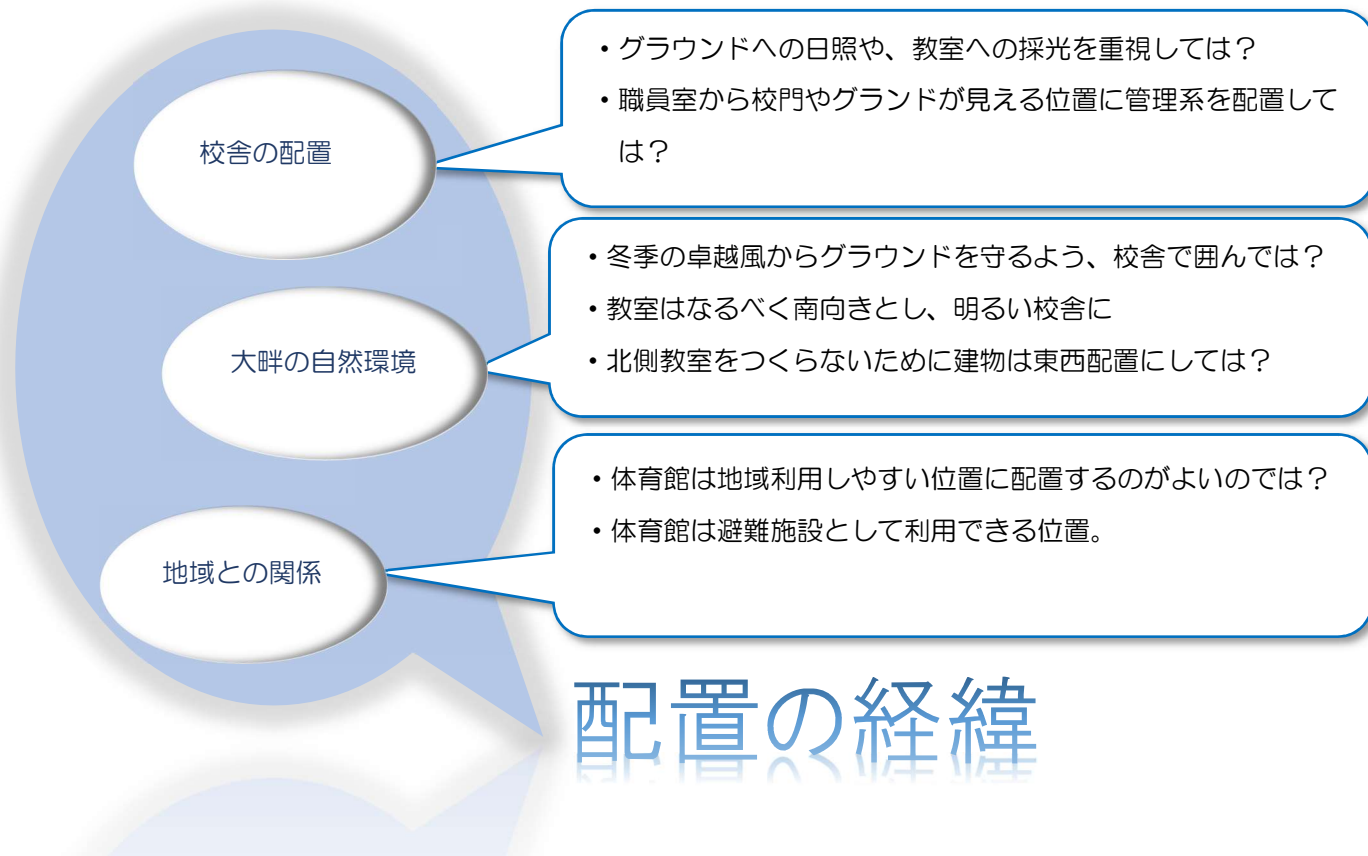


施設計画方針の説明の様子



丸太のサンプル

4、グループ討議 配置計画の検討



各班の配置の検討

5. 今後の予定

1月25日には小山小学校とおおたかの森小学校の5年生と木を使う学校づくりについてWSを行いました。市民参加型WSは2月に最終回を行い、基本計画を策定する予定です。

第4回ワークショップ： 2月15日 14：00～

内容については、「流山市新設小学校建設 学校づくり通信」でお知らせします。